

未来に向かって夢を持ち、豊かに生きる浦安っ子の育成

U RAYASU STYLE

Vol. **35**
2018.09

教育情報誌
うらやすスタイル
浦安市教育委員会



特集

浦安っ子を育む 学びの充実



社会人ラグビーチーム「NTTコミュニケーションズシャイニングアークス」のホームグラウンドとして3月に完成したアークス浦安パークにおいて、市内各中学校の代表である立志塾生がチーム作りや組織マネジメントについて学びました。

平 成30年4月1日付けで教育長に就任しました鈴木忠吉です。浦安で生まれ育った地っ子です。

これまでの小・中学校での教職経験や教育行政、市民野球や体育協会等の生涯スポーツでの経験を生かし、家庭や地域の皆さんと力を合わせ、浦安市の教育振興のため尽力してまいります。

浦安市教育ビジョンの基本理念である「未来に向かって夢を持ち、豊かに生きる浦安っ子の育成」と「めざす子ども像」の

実現に向けて、未来を担う浦安の子どもたちが大人になっても、浦安で育ったことを誇りに感じ、これからの社会で活躍できるよう教育の充実を図るとともに、さまざまな世代の市民の皆さんが、生きがいを感じられる成熟した生涯学習社会を目指していきたいと思います。皆さんのご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。

浦安市教育委員会 教育長 鈴木忠吉

浦安っ子を育む学びの充実

「確かな学力」の定着をめざして

「理科教育推進教員」平成30年度より小学校全校配置

浦安市では、子どもたちの理科に対する興味関心を高め、学力の向上が図れるように、理科の体験的学習や観察実験の指導補助を行う理科教育推進教員を小学校全校に配置しました。

理科教育推進教員の声

- 担任の先生と力を合わせて、一人でも多くの子どもたちに理科の楽しさを感じてもらいたいです。
- 観察や実験を通して問題解決する理科の楽しさを感じてもらいたいです。
- 生命の不思議さを味わってもらいたいと、チョウの羽化の様子を動画で撮影し、授業で活用しました。

教員の声 理科実験を行う時は、推進教員と連携し、事前実験や手順について打ち合わせを丁寧に行い、子ども達の理解が深まるようにしています。

担任と理科教育推進教員のチームティーチングによる理科の学習



▲「空気の温度と体積」(北部小)
▼「じしゃくに引きつけられるもの」(入船小)

「理科」が好きな浦安っ子

今年度実施された全国学力調査の結果を見ると、浦安市は小学校理科の正答率で、平成27年度の調査から引き続き全国平均、千葉県平均を上回っています。理科教育推進教員を配置することで実験や観察をさらに充実させ、児童の理科における学力向上を図ります。

全国学力・学習状況調査結果 理科(小学校)正答率 (%)

	浦安市	千葉県	全国
H27	66.7	61.9	60.8
H30	65.0	61.0	60.3

児童質問紙から (%)

	観察や実験を行うことは好きですか(好きと回答)	理科の授業の内容はよく分かりますか(よく分かると回答)	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか(役立つと回答)
H27	88.6 (90.1)	91.0 (87.9)	73.0 (74.5)
H30	90.3 (89.8)	92.8 (89.4)	75.6 (72.9)

浦安市(全国)

授業の充実に向けて教員研修会を行っています

研修会では、理科室の環境整備や薬品管理の仕方、理科の効果的な学習方法と具体的な支援方法を研修し、授業に生かしています。また、教材開発や理科センター事業に参加し、よりわかりやすく、より興味もてる授業づくりを進めています。



▲教材の開発(出来上がった教材は市内全小学校で活用します)

子どもの声

- 実験の進め方がわからなくなった時に、わかりやすくアドバイスしてくれてうれしかったです。
- いろいろな実験ができるので、理科の授業が楽しみです。
- 夏休みの自由研究で困っていた時に、学校で相談会を開いてくれました。いろいろなヒントを教えてくださいました。

新学習指導要領に対応した英語教育

今年度から新学習指導要領の移行措置期間となり、小学3年生から外国語活動が始まっています。浦安市では平成26年度より文部科学省の「教育課程特例校」を市として申請し、その指定を受けて、小学1年生から外国語活動を先取りして行っています。また、確かな学力へつなげるため、さまざまな取り組みを行っています。



▲担任とALTによるチームティーチング

ALTの全小中学校配置

市内小・中学校全校にALTを配置し、担任の先生や英語担当の先生と授業を行うことで、英語の音声に慣れ、自分の考えや気持ちをさらに伝えられるようにコミュニケーション能力の育成を図っています。

Q: ALTと積極的に英語で話している

市 42.9%

全国 26.6%

平成30年度浦安市学力調査より(中学2年生)

ALT (Assistant Language Teacher)

外国語(英語)教育及び国際理解教育を充実・推進するため、市立全小・中学校に派遣・配置している外国語指導助手

授業力向上のための教員研修

模擬授業を通してチームティーチングの効果的な方法を研修したり、担任の先生が外国語活動で使用するクラスルームイングリッシュについて学んだりして、教員の英語力、授業力向上を図っています。市内すべての小学校において研修会を実施し、新学習指導要領に対応した授業についてともに学び合い、日々の授業実践へとつなげています。



小学校から中学校へのなめらかな接続

意識調査の結果から、中学1年生の6割以上が、小学校での外国語活動の授業が役立っていると答えています。今後も小学校から中学校への円滑な接続、および学力の向上に努めていきます。

Q: 小学校の外国語活動が中学校の英語の授業に役立っている



子どもたちを支える環境の充実を目指して 浦安市適応指導教室入船教室の開設

浦安市では、児童・生徒の健やかな成長を願い、お子さんの悩みや心配ごとに対して、臨床心理士をはじめとする専門スタッフが3つの部門に分かれ、それぞれ連携しながら支援しています。利用者数の増加や小学生の利用ニーズを踏まえ、平成30年6月にまちづくり活動プラザ内(旧入船北小学校)に市内2つ目となる適応指導教室を開設し、一人一人に応じた支援の充実を図っています。

いちょう学級

学校に登校しない、あるいは登校できないお子さんの、心の居場所として開設しています。専門の指導員が、お子さんのカウンセリング、学習指導、グループ活動を支援するとともに、学校及び社会生活への適応を図るための相談や援助を行います。

教育相談

学校生活や交友関係など、お子さんについての悩みや心配ごとの相談に、臨床心理士をはじめ、専門の相談員が対応・支援します。
相談方法: 電話(匿名可)
来所(お子さんと保護者、保護者だけでも結構です)

訪問相談

ひきこもり傾向の児童・生徒及びその保護者の方のご相談に対して、専門の相談員が直接ご家庭に伺って対応・支援いたします。

『浦安市適応指導教室』を利用するには・・・

- ① まずは、電話で相談してください。
 - ② 来所していただき、専門スタッフがお話を伺い、対応いたします。
- ▶ 猫実教室 ☎ 351-1151
住所: 〒279-0004 浦安市猫実2-1-1
交通: おさんぽバス(舞浜線) 境川しおかぜ歩道橋下車(バス停前)
- ▶ 入船教室 ☎ 711-2336
住所: 〒279-0012 浦安市入船5-45-1
交通: おさんぽバス(じゅんかい線) 入船北団地下車(浦安市まちづくり活動プラザ・旧入船北小内)

豊かな学びの場と教育環境の充実をめざして

大学で自分の「好き」を見つけよう！ うらやすこどもクエスト

子どもたちの知的好奇心や広い視野を培うことを目的に、市内の3つの大学（了徳寺大学、明海大学、順天堂大学）の協力を得て、市内の小学4年生から6年生を対象に「うらやすこどもクエスト」を開催しました。

順天堂大学の講義は、台風の影響により中止となりましたが、了徳寺大学では「体幹をきたえよう」をテーマに、グループを作っていろいろな動きに挑戦しました。明海大学では「おもてなし」をテーマに、気持ちを形にして伝えることができるタオルアートに取り組ましました。「こころ」と「からだ」について大学の先生や学生のみなさんと楽しく学びました。



▲声をかけ合い、いろいろな動きに挑戦（了徳寺大学）
◀タオルを使って「おもてなし」を表現（明海大学）

浦安を見て、ふれて、感じて、学べる、夏休み企画展 もっと知りたいふるさと浦安

浦安をテーマとした子どもたちの自由研究を応援するため、郷土博物館では夏休み企画展「もっと知りたいふるさと浦安」を開催し、いろいろな体験学習を行いました。

▶浦安にちなんだ紙芝居をつくろう

三番瀬に住むカニ、昔の浦安の民家など、博物館で見つけたことをもとにオリジナルの物語を考え、紙芝居にしました。「初めて紙芝居が作れた」と参加児童の満足した顔が見られました。

▶海苔賞編み体験

海苔づくりに欠かせない海苔賞編み。昔は、小学校3、4年生頃になると家の手伝いとして行い、一日何枚か編まないと「遊びに行かせねーぞ」と言われた人も多かったようです。実際に体験した子どもたちからは、「編むのは大変だったけれど上手にできてうれしかった」「浦安の昔の仕事を体験できてよかった」という声を聞くことができました。



▲自分で作った紙芝居を紹介
◀賞編み台を使って編みました

昔の道具や仕事を体験 郷土博物館・公民館共催事業「わらぼうりづくり」体験

昭和の初めごろまで履物として使用していた「わらぼうり」をどのような思いで、どのように編んでいたのか、実際に体験することで、昔の生活を考える機会にしようと体験会を開催しました。

参加者の声

- 自分にぴったりの大きさのわらぼうりができました。
- わらを編んだのが初めてでとても楽しかった。
- 昔はこんなに苦労してやっていたのだと思いました。
- ずっと座っていて足や腰が痛くなったけれど、できあがった時はとてもうれしかったです。貴重な体験ができて良かったです。



▲足の大きさに合わせて、わらを編みます
◀上手にできました

中央図書館

「好き」を仕事に 夏休み図書館クラブ

小学校高学年から高校生を対象に、本への興味や図書館サービスへの理解を深めることを目的に実施し、毎年、人気の体験学習の機会となっています。

今年度は11名が参加し、カウンター業務や本を棚に戻す作業を行いました。普段は入れない地下書庫の見学も行い、図書館をより身近な存在に感じてもらうことができました。



▲カウンターでの仕事を体験

地域の身近な学びの場に うらやすまるごとこども広場 ～県民の日～

中央図書館では「絵本と絵本カルタを楽しむ会」を開催しました。カルタ取りでは、未就学児と小学生の2グループに分かれ、保護者の方も一緒になって絵本カルタを楽しみました。

郷土博物館では「鉄を使った工作教室」を開催しました。鉄鋼団地で働く方々を講師に迎え、子どもたちは鉄を加工して、スプーンやS字フック作りに夢中で取り組んでいました。



▲鉄を使った工作教室 ▲絵本と絵本カルタを楽しむ会

うらやす管弦楽フェスティバル2018（8月24日～26日）

小学3年生から中学生までの63名が参加し、最終日には文化会館の大ホールで発表コンサートを行いました。

参加者の半数以上が初めて弦楽器に触る子どもたちでしたが、「2時間の練習があつという間だった。もっと弾きたい」「先生と同じ音が出せてとても嬉しい」など弦楽器の魅力を味わうことができました。ゲスト出演者（浦安ユースオーケストラ、浦安カルテット！、明海中学校管弦楽部）の演奏に憧れ、「ユースオーケストラに入りたい」「中学生のお姉さんのように弾けるようになりたい」と次の目標を語る声も聞かれました。



▲発表コンサート
◀楽器ごとに分かれて練習

中央公民館リニューアルオープン

7月に行われたオープニングイベントでは、浦安太鼓連の太鼓演奏と浦安小学校吹奏楽部の演奏が行われました。また記念イベントとして、お点前（お茶の提供）や作品の展示、寄席を開催し、会場は多くの方々の笑顔に包まれていました。

新しく変わった施設の紹介

▶授乳室・保育室の充実

1階に授乳室を新設し、2階の保育室に床暖房と幼児用トイレを設置しました。

▶トイレ・エレベーターなど館内設備のバリアフリー化

トイレの洋式化や多機能トイレを増設、車椅子対応のエレベーターを設置する等、「バリアフリー法」および「県福祉のまちづくり条例」に対応するように改修しました。

更に、4階大集会室は、難聴者の聞こえをサポートする「磁気ループシステム」を採用しました。



▲吹奏楽部によるオープニング演奏



▲多機能トイレ

たくさんの学びを情報誌でお知らせ

市内にある社会教育施設では、年間を通してたくさんの講座を開催しています。こども向け事業をまとめた情報誌「このゆびとまれ」や、公民館の講座やお知らせを掲載した情報誌「ルネサンス」で紹介していますので、ぜひご覧ください。



ふるさとやす立志塾

市内9中学校から27名のメンバーが集い、平成30年度の「ふるさとやす立志塾」を実施しました。今年度で8年目となる今回は、郷土を知り、学校や地域での活動を通して、志をもったリーダーとしての実践力を身につける研修等を行いました。

8月6日～8日の第1回研修では、うら・らめ～るで宿泊研修を行い、内田市長をはじめ、鈴木教育長や西脇塾長から、「リーダー性」や「郷土愛」について学びました。

さらに高齢者住宅「銀木犀浦安」への訪問では、浦安の高齢社会について考えました。認知症VR体験を

することで、高齢者の立場に立って考えることの大切さを学びました。

また、8月22日に行った第2回研修では、アークス浦安パークにおいて、ジャパンラグビートップリーグのNTTコミュニケーションズシャイニングアークスの方と交流しながら、市民参加型のイベントを企画しました。交流などとおして、リーダーシップや郷土愛、実践力を高めています。塾生からは「立志塾で学んだことを生かし、より良い学校を築き上げていきたい」という決意表明がありました。

塾生の感想

自分のテーマとして設定した「浦安の都市開発」について考えるには、まず、浦安をもっと知って、現在の街の構成等を理解することが重要だと市長の講話から感じました。

講話や様々な体験を通して、「リーダーとは何か」について改めて考えさせられました。教育長講話のテーマでもあった「生徒会活動の活性化」に生かしていきたいと思いました。

千葉工業大学惑星探査研究センターでの衛星との通信を見学

「認知症の人は、困らせたい人ではなく、何かに困っている人である」ということがわかり、自由や生きがいを奪わず、相手の気持ちになって、適切な支援を考えることが大切だと学びました。

認知症VR体験

調査から見える 浦安っ子の今

浦安市では、毎年小学4年生と中学2年生を対象に、市独自の学力調査を6月に実施しています。本調査は実施した学年だけでなく、学校全体での学力向上を目的としています。調査結果から、今の浦安の子どもたちの学習や生活の様子的一端がわかります。

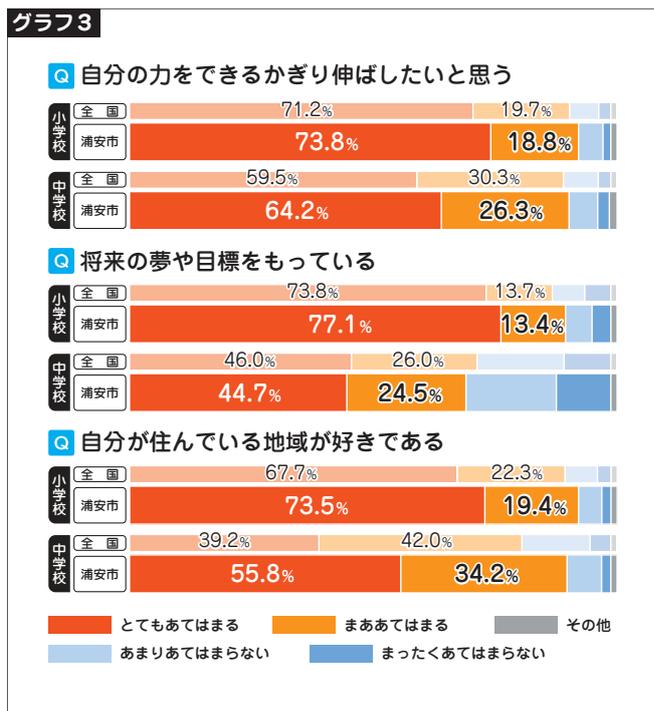
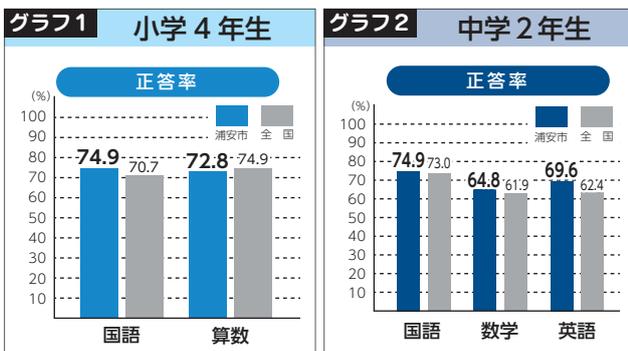


結果をイメージして 予想することの大切さ

成果と課題

本年度は、小学4年生の算数で全国平均を下回るものの、その他の教科で全国平均を上回る結果となっています。特に、小学校の国語では全国を4ポイント、中学校の英語は7ポイント以上上回り、良好な結果となっています。(グラフ1・2)

一方で、昨年同様、小学4年生の算数では「図形」に課題が見られました。「2枚の折り紙から正三角形の切り取り方を考える」問題では、正答率が32%と、全国より11ポイント以上低くなっています。これらは実物を操作して予想を確かめる活動や、立体や工作に表す図画工作の活動といった学習が大切であることを示しています。



自分の力を伸ばし、 夢に向かう浦安っ子

質問紙調査から

「自分の力をできるかぎり伸ばしたいと思う」という設問では、「とてもあてはまる」「まああてはまる」の肯定的回答が、小・中学校ともに全国を0.7ポイント上回り、90%を超えています。

「将来の夢や目標をもっている」という設問では、中学生は全国平均より、やや低いものの、小学生は90%を超えています。

浦安の子どもたちは、将来の夢や目標に向かって自分の力を伸ばそうとしていることがうかがえます。

そして「自分の地域が好きである」と回答した小中学生は、全国平均を大きく上回り、生まれ育った郷土への親しみ、地域とのつながりが高まっています。

いじめメール相談はじめました

いじめを未然に防ぎ早い段階で解決するため、教育委員会では、いつでも相談できる「いじめメール相談」を平成30年7月16日から開始しました。

対象 市内在住の小中学生およびその保護者

相談内容 言葉（SNSを通じて行われるものを含む）、暴力、冷やかし、からかい、仲間はずれなどにより、心や体に苦痛を感じるいじめにかかわること。今後、いじめに発展する恐れのある行為に関わること。

利用方法 右の二次元バーコードを読み取る、または、市ホームページ「子育て・教育」を選択し、右側の「いじめ110番」のバナーを選択して、「いじめメール相談入力フォーム」に入力してください。Eメール受信後、自動返信メッセージを送信します。また、2日以内（土・日・祝日、年末年始を除く）に、電話またはEメールで状況を伺い、いじめ問題の解決に向けた相談を始めます。



その他 迷惑メール、個人・団体に対する誹謗中傷、匿名による相談には返信できません。電話による「いじめ110番」（0120-211-380）も、引き続き運用していますので、ご利用ください。

中央図書館大規模改修事業のお知らせ

期間 平成30年12月28日(金)～平成32年3月末(予定)

中央図書館では、「居心地の良い図書館」「出会いのある図書館」「可能性を開く図書館」をコンセプトとして、施設の老朽化や館内の設備の改修など、図書館機能の充実と利便性の向上を図るための大規模改修工事を行います。具

体的には、授乳室の新設、トイレの拡充、共同での学習や発表、展示活動、各種イベントが行える多目的スペースの設置や閲覧席の増設などを予定しています。

※休館に関するお知らせは、広報うらやす、浦安市及び中央図書館ホームページに随時掲載します

ひとりで
悩まないで！

相談窓口のご案内

子どものこと、学校のこと、進路のこと
お気軽にご相談ください ※祝日は休み

相談名	相談内容	対象	相談日と期間	相談場所と電話番号
子育て	子育てに関する相談	0歳～就学前児とその保護者	月～金曜日 9:00～16:00	①子育て相談室（集合事務所3階） ☎306-3715 ②子育て相談窓口（市役所2階） ※面談のみ
就学相談	特別な教育的支援が必要な子どもの就学相談 園・学校生活、通級指導教室の利用に関する相談	園児・小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	①教育研究センター まなびサポート担当（富岡小学校内）☎381-7961 ②まなびサポート相談室（見明川中学校内）☎390-5204
学校生活	学習、進路、問題行動など学校生活に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	指導課（市役所7階） ☎712-6775
教育相談	不登校や子どもの友人関係、性格・行動等に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 10:00～17:00	適応指導教室 猫実教室☎351-1151 入船教室☎711-2336
いじめ110番	いじめに関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	電話相談 *メール相談可 相談専用 ☎0120-211-380
青少年	問題行動、家庭生活など青少年に関する相談	20歳未満の青少年	月～金曜日 10:00～正午・13:00～16:00	青少年センター（市役所7階） 相談専用☎351-1152
生涯学習相談	学びたいこと、習いたいことなどの相談	一般	月～金曜日 9:00～17:00	生涯学習課（市役所7階） ☎712-6792



各小・中学校には、スクールライフカウンセラーが全校配置されており、直接、子ども・保護者からの相談（友達関係、学業、セクハラ、いじめ、不登校および登校しぶりなど）に応じています。

教育情報誌



発行／浦安市教育委員会 浦安市猫実1-1-1 TEL:047-712-6732 企画・編集／教育政策課

豊かに生きる浦安っ子の育成のためには、わたしたち大人（学校・家庭・地域・行政）が手を携え、社会全体で子どもたちの豊かな学びやかかわりを支えていくことが大切です。教育情報誌「うらやすスタイル」は、子育て・教育について、みんなで考え実践していくために、学校教育をはじめ、生涯学習の取組、地域と子どもとのかかわりなどの教育情報を発信していきます。